

誘致V Bを初選定

広島県 東京の半導体関連

広島県は今年度から始めた県外ベンチャー企業（VB）の誘致・育成事業で支援する第一号企業に、東京の半導体関連メーカー一社を選定した。同社には新設の投資事業組合が二千万円を出資し、来年一月をメドに広島市中心部のオフィスビル内の事務所も無料貸与する。広島県は来年度以降も同事業を継続し、県外VBの発掘・誘致に力を入れていく方針だ。

今回選定したのは、エックス線露光技術を使った超微細加工ウエハーを開発・生産するフィルテック（東京・千代田、古村雄二社長）。現在主流となつてゐる各種レーザーを使った露光技術よりも微細な回路加工が可能で、先端ウエハーの開発・生産に取り組んでゐる。広島県は今年度、ベンチャーキャピタル（VC）

募した十一社の中からフィルテックを選んだ。同県が財団法人ひろしま産業振興機構（広島市）を通じて六千万円を拠出するとともにVC二社が計三百万円を出資し、投資事業組合を新設した。同組合がフィルテックに二千万円を出資し、資金支援する。

などと連携し、県外VBの誘致・育成に着手。情報技術（IT）、バイオ、ナノテクなど成長分野のVBを対象に公募し、応募した十一社の中からフィルテックを選んだ。

無料貸与する広島市内の事務所を活動拠点とし、DRAM（記憶保持動作が必要な随時書き込み読み出しメモリ）メーカーの広島エルピータメモリ（広島県東広島市、久保田武彦社長）や広島大学などとの共同開発に取り組んでいく。

O設立を目指して近く会員企業の募集を始める。重点項目は「TLO設置」「人材育成」「ネットワークの強化」「医師の連携」「バイオマスの利用」「福祉機器開発」の六つ。

TLO事業では、県産業振興財団内にTLO事業部を設置し、大学の研究成果の発掘から企業への技術移転、事業化までの支援を担当。製造業や医療・福祉関連の特許など大学の知的財産を管理・活用するよう求めている。事業の拡大へ広島や山口のTLOとの連携も計画する。

同会議の産業戦略本部は今年三月以降、ものづくりの振興や新産業育成をテーマに産学官連携のあり方について協議して来た技術者がより高度な技術を習得できるよう、五年間で百人を大学院に入学させるなど社会人の再教育も実施する。

TLO設立など提言

岡山・産学官連携推進会議 県、会員企業募集へ

岡山県内の大学や企業で構成する「岡山・産学官連携推進会議」の産業戦略本部（本部長、中島

博ナカシマプロペラ会長の提言した。県はこの報告を受け、来年四月のTLO

設立を目指して近く会員企業の募集を始める。重点項目は「TLO設置」「人材育成」「ネットワークの強化」「医師の連携」「バイオマスの利用」「福祉機器開発」の六つ。

TLO事業では、県産業振興財団内にTLO事業部を設置し、大学の研究成果の発掘から企業への技術移転、事業化までの支援を担当。製造業や医療・福祉関連の特許など大学の知的財産を管理・活用するよう求めている。事業の拡大へ広島や山口のTLOとの連携も計画する。

同会議の産業戦略本部は今年三月以降、ものづくりの振興や新産業育成をテーマに産学官連携のあり方について協議して来た技術者がより高度な技術を習得できるよう、五年間で百人を大学院に入学させるなど社会人の再教育も実施する。